

授業科目 NO. 621 看護英語論文

Guide to Reading Nursing Research Papers

授業の形態： 講義
単位数（時間数）： 1 単位（15 時間）
開講年次・学期： 3 年次・前後期
必修・選択の別： 選択
キーワード： 英語読解， 学術論文

1 金沢医科大学看護学部の到達目標（全科目共通です）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標（GIO）

保健・医療・福祉に関する国際的な諸問題の動向を把握する能力を修得するために、科学的な資料を読み解く力を養う。英語の学術論文の構成やルールを学び、看護に関連する論説文、学術論文を読解できる力を養う。

2) 行動目標（SBO）※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 専門職として、看護に関連する論説文および学術論文を読むことの重要性を理解できる。(②④⑤)
- (2) 英語の学術論文の構成やルールを説明できる。(②④⑤)
- (3) 学術論文の抄録を読むことができる。(②④⑤)
- (4) グループで英語の学術論文を読むことができる。(②④⑤)
- (5) 読解した英論文の要点を捉え、ノート作成及び簡単なプレゼンテーションができる。(④⑤)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評 価

評価項目	評価割合
定期試験成績	%
実習成績	%
レポート	60%
授業態度	%
小テスト	%
その他（プレゼンテーション）	40%
合計	100%

（特記事項） レポートはグループ課題とともに、個人課題も出題する。プレゼンテーションでは、グループ課題とその発表における個々の取り組みについて評価する。

5 教育担当者

科目責任者 : 浅野 きみ

教 授 長山 豊（精神看護学）
 講 師 浅野 きみ（成人看護学）
 講 師 WOODS Craig（ウッズ クレイグ）（一般教育機構 英語）
 講 師 福田 守良（在宅看護学）

6 教育担当者の実務経験

担当教員（長山、浅野、福田）は看護師としての実務経験を有しており、英語論文に関する筆者としての経験を有している。

担当教員（Woods）は実務で英語教育を行っているネイティブスピーカーである。

7 教 科 書

特に指定しない。

8 推 薦 参 考 書

和田朋子（著）：初めての英語論文 パターン表現&文例集、すばる舎
 吉田友子（著）：アカデミックライティング入門、慶応義塾大学出版会

9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修シラバス内容

- 1) 授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要です。
- 2) 英語の学術論文を読むにあたり、研究手法や研究用語、統計等については、自身の日本語表記された看護研究の教科書や、関係する科目の講義資料等も参照しながら読解することも求めます。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

課題については、Google classroom 内でフィードバックを行う。

11 履修上の注意事項

- 1) Google classroom を主体に講義をすすめます。開講日前には科目のリンクとクラスコードを対象者にお知らせしますので、各自で classroom に参加して講義に臨んでください。
- 2) 資料や課題は classroom に提示します。基本的に紙資料は配布しません。
- 3) 講義では英文の読解や入力を求めますので、スマートフォンではなく十分に充電された PC を毎回持参してください。

12 オフィスアワー等

質問は授業時、e-mail、または研究室（原則アポイントメントを取ること）で受ける。

長山（naga-y@kanazawa-med.ac.jp）

浅野（asanok@kanazawa-med.ac.jp）

Woods（cwoods@kanazawa-med.ac.jp）

福田（m-fukuda@kanazawa-med.ac.jp）

第3学年

看護英語論文

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート/小テスト等	講座・科目群名	教員名
後	1	11月13日(水)	3	講義	英語論文の基本原則(1)	ディスカッション、レポート	成人看護学, 一般教育機構 英語	浅野講師, Woods講師
後	2	11月20日(水)	3	講義	英語論文の基本原則(2)	ディスカッション、レポート	一般教育機構 英語	Woods講師
後	3	11月21日(木)	3	講義	英語論文の基本原則(3)	ディスカッション、レポート	一般教育機構 英語	Woods講師
後	4	12月26日(木)	4	講義	学術論文の講読(1)、抄録の読解内容の発表	プレゼンテーション、ディスカッション、レポート	成人看護学, 精神看護学, 在宅看護学, 一般教育機構 英語	浅野講師, 長山教授, 福田講師, Woods講師
後	5	1月09日(木)	4	講義	文献検索、ジャーナルクラブ形式について	ディスカッション	精神看護学, 在宅看護学, 成人看護学, 一般教育機構 英語	長山教授, 福田講師, 浅野講師, Woods講師
後	6	1月16日(木)	4	講義	学術論文の講読(2)	ディスカッション	成人看護学, 精神看護学, 在宅看護学, 一般教育機構 英語	浅野講師, 長山教授, 福田講師, Woods講師
後	7	2月06日(木)	4	講義	学術論文の講読(3)、学術論文の読解内容の発表(1)	プレゼンテーション、ディスカッション	成人看護学, 精神看護学, 在宅看護学	浅野講師, 長山教授, 福田講師
後	8(7.5)	2月06日(木)	5	講義	学術論文の読解内容の発表(2)、まとめ	レポート	成人看護学, 精神看護学, 在宅看護学	浅野講師, 長山教授, 福田講師